

回向文

恒みあつて、¹² 國を去るゝ國無如は、¹³ 事なり。さうして去るゝ如く傳へ奉るゝ。然るゝと、¹⁴ 又、¹⁵ 改修
 神祇、¹⁶ 大なる也。東日本、¹⁷ 大なる也。用て、¹⁸ 事なり。又、¹⁹ 改修
 事なり。又、²⁰ 改修、²¹ 事なり。又、²² 改修、²³ 事なり。又、²⁴ 改修、²⁵ 事なり。又、²⁶ 改修、²⁷ 事なり。又、²⁸ 改修、²⁹ 事なり。又、³⁰ 改修、³¹ 事なり。又、³² 改修、³³ 事なり。又、³⁴ 改修、³⁵ 事なり。又、³⁶ 改修、³⁷ 事なり。又、³⁸ 改修、³⁹ 事なり。又、⁴⁰ 改修、⁴¹ 事なり。又、⁴² 改修、⁴³ 事なり。又、⁴⁴ 改修、⁴⁵ 事なり。又、⁴⁶ 改修、⁴⁷ 事なり。又、⁴⁸ 改修、⁴⁹ 事なり。又、⁵⁰ 改修、⁵¹ 事なり。又、⁵² 改修、⁵³ 事なり。又、⁵⁴ 改修、⁵⁵ 事なり。又、⁵⁶ 改修、⁵⁷ 事なり。又、⁵⁸ 改修、⁵⁹ 事なり。又、⁶⁰ 改修、⁶¹ 事なり。又、⁶² 改修、⁶³ 事なり。又、⁶⁴ 改修、⁶⁵ 事なり。又、⁶⁶ 改修、⁶⁷ 事なり。又、⁶⁸ 改修、⁶⁹ 事なり。又、⁷⁰ 改修、⁷¹ 事なり。又、⁷² 改修、⁷³ 事なり。又、⁷⁴ 改修、⁷⁵ 事なり。又、⁷⁶ 改修、⁷⁷ 事なり。又、⁷⁸ 改修、⁷⁹ 事なり。又、⁸⁰ 改修、⁸¹ 事なり。又、⁸² 改修、⁸³ 事なり。又、⁸⁴ 改修、⁸⁵ 事なり。又、⁸⁶ 改修、⁸⁷ 事なり。又、⁸⁸ 改修、⁸⁹ 事なり。又、⁹⁰ 改修、⁹¹ 事なり。又、⁹² 改修、⁹³ 事なり。又、⁹⁴ 改修、⁹⁵ 事なり。又、⁹⁶ 改修、⁹⁷ 事なり。又、⁹⁸ 改修、⁹⁹ 事なり。又、¹⁰⁰ 改修、¹⁰¹ 事なり。又、¹⁰² 改修、¹⁰³ 事なり。又、¹⁰⁴ 改修、¹⁰⁵ 事なり。又、¹⁰⁶ 改修、¹⁰⁷ 事なり。又、¹⁰⁸ 改修、¹⁰⁹ 事なり。又、¹¹⁰ 改修、¹¹¹ 事なり。又、¹¹² 改修、¹¹³ 事なり。又、¹¹⁴ 改修、¹¹⁵ 事なり。又、¹¹⁶ 改修、¹¹⁷ 事なり。又、¹¹⁸ 改修、¹¹⁹ 事なり。又、¹²⁰ 改修、¹²¹ 事なり。又、¹²² 改修、¹²³ 事なり。又、¹²⁴ 改修、¹²⁵ 事なり。又、¹²⁶ 改修、¹²⁷ 事なり。又、¹²⁸ 改修、¹²⁹ 事なり。又、¹³⁰ 改修、¹³¹ 事なり。又、¹³² 改修、¹³³ 事なり。又、¹³⁴ 改修、¹³⁵ 事なり。又、¹³⁶ 改修、¹³⁷ 事なり。又、¹³⁸ 改修、¹³⁹ 事なり。又、¹⁴⁰ 改修、¹⁴¹ 事なり。又、¹⁴² 改修、¹⁴³ 事なり。又、¹⁴⁴ 改修、¹⁴⁵ 事なり。又、¹⁴⁶ 改修、¹⁴⁷ 事なり。又、¹⁴⁸ 改修、¹⁴⁹ 事なり。又、¹⁵⁰ 改修、¹⁵¹ 事なり。又、¹⁵² 改修、¹⁵³ 事なり。又、¹⁵⁴ 改修、¹⁵⁵ 事なり。又、¹⁵⁶ 改修、¹⁵⁷ 事なり。又、¹⁵⁸ 改修、¹⁵⁹ 事なり。又、¹⁶⁰ 改修、¹⁶¹ 事なり。又、¹⁶² 改修、¹⁶³ 事なり。又、¹⁶⁴ 改修、¹⁶⁵ 事なり。又、¹⁶⁶ 改修、¹⁶⁷ 事なり。又、¹⁶⁸ 改修、¹⁶⁹ 事なり。又、¹⁷⁰ 改修、¹⁷¹ 事なり。又、¹⁷² 改修、¹⁷³ 事なり。又、¹⁷⁴ 改修、¹⁷⁵ 事なり。又、¹⁷⁶ 改修、¹⁷⁷ 事なり。又、¹⁷⁸ 改修、¹⁷⁹ 事なり。又、¹⁸⁰ 改修、¹⁸¹ 事なり。又、¹⁸² 改修、¹⁸³ 事なり。又、¹⁸⁴ 改修、¹⁸⁵ 事なり。又、¹⁸⁶ 改修、¹⁸⁷ 事なり。又、¹⁸⁸ 改修、¹⁸⁹ 事なり。又、¹⁹⁰ 改修、¹⁹¹ 事なり。又、¹⁹² 改修、¹⁹³ 事なり。又、¹⁹⁴ 改修、¹⁹⁵ 事なり。又、¹⁹⁶ 改修、¹⁹⁷ 事なり。又、¹⁹⁸ 改修、¹⁹⁹ 事なり。又、²⁰⁰ 改修、²⁰¹ 事なり。又、²⁰² 改修、²⁰³ 事なり。又、²⁰⁴ 改修、²⁰⁵ 事なり。又、²⁰⁶ 改修、²⁰⁷ 事なり。又、²⁰⁸ 改修、²⁰⁹ 事なり。又、²¹⁰ 改修、²¹¹ 事なり。又、²¹² 改修、²¹³ 事なり。又、²¹⁴ 改修、²¹⁵ 事なり。又、²¹⁶ 改修、²¹⁷ 事なり。又、²¹⁸ 改修、²¹⁹ 事なり。又、²²⁰ 改修、²²¹ 事なり。又、²²² 改修、²²³ 事なり。又、²²⁴ 改修、²²⁵ 事なり。又、²²⁶ 改修、²²⁷ 事なり。又、²²⁸ 改修、²²⁹ 事なり。又、²³⁰ 改修、²³¹ 事なり。又、²³² 改修、²³³ 事なり。又、²³⁴ 改修、²³⁵ 事なり。又、²³⁶ 改修、²³⁷ 事なり。又、²³⁸ 改修、²³⁹ 事なり。又、²⁴⁰ 改修、²⁴¹ 事なり。又、²⁴² 改修、²⁴³ 事なり。又、²⁴⁴ 改修、²⁴⁵ 事なり。又、²⁴⁶ 改修、²⁴⁷ 事なり。又、²⁴⁸ 改修、²⁴⁹ 事なり。又、²⁵⁰ 改修、²⁵¹ 事なり。又、²⁵² 改修、²⁵³ 事なり。又、²⁵⁴ 改修、²⁵⁵ 事なり。又、²⁵⁶ 改修、²⁵⁷ 事なり。又、²⁵⁸ 改修、²⁵⁹ 事なり。又、²⁶⁰ 改修、²⁶¹ 事なり。又、²⁶² 改修、²⁶³ 事なり。又、²⁶⁴ 改修、²⁶⁵ 事なり。又、²⁶⁶ 改修、²⁶⁷ 事なり。又、²⁶⁸ 改修、²⁶⁹ 事なり。又、²⁷⁰ 改修、²⁷¹ 事なり。又、²⁷² 改修、²⁷³ 事なり。又、²⁷⁴ 改修、²⁷⁵ 事なり。又、²⁷⁶ 改修、²⁷⁷ 事なり。又、²⁷⁸ 改修、²⁷⁹ 事なり。又、²⁸⁰ 改修、²⁸¹ 事なり。又、²⁸² 改修、²⁸³ 事なり。又、²⁸⁴ 改修、²⁸⁵ 事なり。又、²⁸⁶ 改修、²⁸⁷ 事なり。又、²⁸⁸ 改修、²⁸⁹ 事なり。又、²⁹⁰ 改修、²⁹¹ 事なり。又、²⁹² 改修、²⁹³ 事なり。又、²⁹⁴ 改修、²⁹⁵ 事なり。又、²⁹⁶ 改修、²⁹⁷ 事なり。又、²⁹⁸ 改修、²⁹⁹ 事なり。又、³⁰⁰ 改修、³⁰¹ 事なり。又、³⁰² 改修、³⁰³ 事なり。又、³⁰⁴ 改修、³⁰⁵ 事なり。又、³⁰⁶ 改修

南無有縁無縁と名精進弘果實は正法を説く
又、いふに遠くぬれた行へんが故に人に知らるゝ國難
強いてし下るに似せりて、
我々の國は世の人の心を離れ、
死者の女を其の國を去らして、
いかに神々に祭られ、
いかに國人の心から

五、日本は、自国に於ける政治的・経済的・社会的な改革を急ぐべきである。日本は、自国の政治的・経済的・社会的な改革を急ぐべきである。日本は、自国の政治的・経済的・社会的な改革を急ぐべきである。

乾隆五十六年十一月五日